

## “いいとこいいもの” 素材一覧

中学校校区ごとに紹介してきた414個の“いいとこいいもの”を、

- ①豊かな自然や素晴らしい景観 ②美しい花木や動物 ③歴史を伝える建造物や文書図書、遺跡  
 ④地域の信仰を集める寺社仏閣 ⑤地域文化やイベント、伝統行事、伝統工芸 ⑥郷土ゆかりの偉人  
 ⑦人々が集う施設（文化教育施設、レジャー施設など）、その他

の7つのカテゴリーに分けた一覧表を以下に掲載します。

個々の素材は、いろいろな魅力的な要素を含んで“いいとこいいもの”になっていますが、極力、それぞれの素晴らしさを最も代表するカテゴリーを選択して、整理するよう努めました。

ただし、「由緒ある寺院の境内に咲く美しい花々」というような素材については、②美しい花木や動物と④地域の信仰を集める寺社仏閣の両方に掲載させていただいています。

### 【①豊かな自然や素晴らしい景観など】

地域名	素材名	掲載ページ
全 域	1 市内各所から仰ぎ見ることのできる西条市のシンボル・「石鎚山の遠望」	2
	13 西条の至宝・名水50選の「うちぬき」	4
	14 西条の母なる川「加茂川の清流と鮎漁」	4
	15 野鳥の楽園・県内最大規模の「加茂川干潟」	4
	18 地域の冬の風物詩・燧灘の「海苔養殖風景」	4
西条東	23 「秋都庵墓所」からの素晴らしい眺望	12
西条北	7 お堀の水の青、松並木の緑などが織りなす「本陣川界限」の景観	19
	13 産業道路の大橋から眺める「西条漁港」の風情	20
	21 水・木・コンクリートの見事な調和、“水に浮かぶ本堂”・「光明寺」	22
	22 水都西条を代表する親水景観「アクアトピア水系」	22
	32 「古川橋」から見上げる雄大な石鎚山系の山並み	24
西条南	10 四季折々の景観が楽しめる、“四国の嵐山”「武丈公園」	34
	14 旧西条市街の南、「八堂山」の四季折々の風景	35
	20 街中を流れる清流・「サラサラ川」	37
	41 緩やかな傾斜地に連なる「中野地区の石垣と石畳」	42
	42 奥武丈の名勝地・「津越の滝」	42
	44 千町地区の「石積千枚田」の風景	43
	45 加茂川の清流を守る「水源の森」	43
	49 広域基幹林道「加茂角野線」からの景観	44
	50 谷川と吉居川が織りなす「止呂峡」の渓谷美	44
	51 「下津池の棚田」の風景	44
	52 地底から風を吹き上げる二つの「風穴」	44
	54 トロッコ森林軌道に架かる「中之池橋」と「谷川渓谷」	45
	55 国道194号線近くの「大樽の滝」	45
	56 国道194号線沿いの山腹から湧き出る「平松の名水」	45
	57 標高1,100m「旧寒風山トンネル周辺」の景観	45
60 「黒瀬湖」周辺の景観と周回散策路	46	
64 「石鎚ふれあいの里」下付近の清流のせせらぎ	47	
67 海拔750m「シャクナゲの森公園」からの眺望	48	
68 四季折々の渓谷美・「三碧峡渓谷」	48	
72 「瓶ヶ森から眺める石鎚山」の雄姿	49	
73 西日本最高峰、西条市のシンボル・「石鎚山」	49	
西条西	24 年中涸れることのない泉、傍らに大師堂が祀られる「芝井の泉」	59
	40 干拓の原風景・「水郷難波」	62
小 松	7 「小松藩陣屋跡」附近南方の景観	69
	8 「楠陵天満宮」境内からの道前平野の眺望と附近の散策路	69
	9 「石鎚山ハイウェイオアシス」から見下ろす道前平野と燧灘の眺望	70
丹原東	13 県内最大規模の「扇状地」の景観とその恵み	80
	20 「金仙寺」から見下ろす四季折々の道前平野の眺望	82
	28 農業用水池・「兼久大池」周辺の親水空間	84
丹原西	1 標高1,689m「堂ヶ森」の雄大な自然	88
	2 清流・奇岩・断崖・滝などの見事な調和「鞍瀬渓谷」	88
	3 雄滝と雌滝、2条の滝が調和する「夫婦滝」	88
	9 鞍瀬川の川辺に湧き出る「千代之水と天然のプール」	89
	14 数千万年前の地殻変動の痕跡をとどめる「衝上断層」	91
	18 「志河川ダム」周辺の親水空間	92
22 連続する「関屋川堰堤」と扇状地が形成する独特の景観	93	

東予東	55	小河川「新川」の土手沿いの散歩道	107
東予西	1	白砂青松の風情を残す「高須海岸」	112
河北	16	大明神川の河岸段丘を利用した「庄内地区の石積田園」風景	123
	34	遠浅の海と美しい砂浜・「河原津海岸」	127
	37	国指定史跡・「永納山城跡」からの石鎚山系や道前平野の眺望	128
	38	「中世山城跡・世田山」の遊歩道と山頂からの眺望	128

## 【②美しい花木や動物】

地域名		素材名	掲載ページ
全 域	16	旧西条市の“市鳥”、空飛ぶ宝石・「カワセミ」	5
	17	秋祭りの訪れを知らせる味覚の王様・「ワタリガニ」	5
西条東	31	国指定天然記念物・「王至森寺のキンモクセイ」	14
西条北	17	会社の歴史とともに育った「クラレ西条のサクラ」	21
	30	樹齢400年を誇る「禎祥寺のノダフジ」	24
西条南	10	県内屈指のサクラの名所・「武丈公園」	34
	13	「トリム公園」周辺のサクラ並木	35
	14	「八堂山」登山道周辺のサクラ・ウグイス・セミしぐれ・モミジなど	35
	20	「サラサラ川」の清流を棲家にするアユやカワセミ	37
	31	松山自動車道脇の「市倉のヤマガキ」の老木	39
	38	市指定天然記念物・「中野のタラヨウとナンテン」	41
	59	日本一の樹高を誇る「上の原のウスギモクセイ」	46
	61	学校の歴史を見守ってきた「旧大保木小学校跡のソメイヨシノ」	46
	67	横峰寺付近の「シャクナゲの森公園」	48
西条西	8	「阿弥陀寺境内のノダフジ」の巨木	55
	12	端正な樹形は県内一「お天神さんの大クスノキ」	56
	41	地域の交流の場となった「難波のフジの花」	62
小 松	9	地域独自種が咲き競う「石鎚ハイウェイオアシス」のツバキ	70
丹原東	8	長い開花期間が自慢の「久妙寺のサクラ」	79
	10	多種多様な樹木に覆われた「おしぶの森」	80
	11	標高756mの山上にある「黒滝神社の社叢」	80
	19	旧丹原町一の巨木・「古田のシダレザクラ」	82
	23	「高知八幡神社」のツツジ群落	83
	26	道前平野に秋の深まりを告げる「専念寺のイチョウ」	84
	31	樹齢1,000年を越すと伝えられる「土居のクスノキ」	85
丹原西	4	国内最大級といわれる「木村観音のムクノキ」	88
	10	国道11号線沿線のサクラ街道「桜三里」	90
	15	珍種として登録、来見のサクラ・「陽春」	91
	23	椀貸し伝説も残る「志川の大クスノキ」	93
東予東	2	「市道楠浜北条線歩道のツツジ・ヤマモモ」の並木	96
	12	日本さくらの会表彰・「吉田土手の桜並木」	98
	14	「ひょうたん池」のほとりの88本のソメイヨシノ	99
	16	桜三里越えの旅人が目印にした「土田ノ木の大エノキ」	99
	27	東予インダストリアルパークの「臨海道路に続くサクラ並木」	101
	29	多賀地区3本の河川の畔に混生する「ミクリ、ハンノキなどの自然植物」	102
	31	4本・240㎡の「長福寺境内の藤棚」	102
	44	「壬生川鷺森神社」のご神木・樹齢650年の老クスノキ	105
51	干拓汐留と「富士紡」工場間の桜並木	106	
54	オリジナル曲「藤森の歌」も完成した「藤森神社のフジ」	107	
東予西	2	寺院には珍しい「大慈庵のソテツ」の群生	112
河北	1	「光明寺」の見事なサクラと別名「ソデカクシ」のツバキ	120
	3	大明神川の土手に続く「松並木と桜並木」	120
	12	「宮内神社」を覆う300本以上のツバキの森	122
	22	一茶の句で有名な実報寺の「一樹桜」	124
	24	平家落人集落・黒谷地区の樹齢800年の「大杉」	125
	29	国道196号線沿いに春の訪れを告げる楠浜の「菜の花畑」	126

## 【③歴史を伝える建造物や文書図書、遺跡など】

地域名		素材名	掲載ページ
全 域	11	市内にいくつも残る「こんびら・へんろ道標」	4
	19	主に旧西条市内に多く残る「丸型ポスト」	5
西条東	1	武国凝別宮がこの地に赴任したときの上陸地・「お舟森」	8
	3	船屋干拓事業完成を記念して建てられた「新開埋立記念碑」	8
	4	干拓前の船屋海岸にあった「石風呂の記念碑」	8

西条東	5	石風呂があった近くに残る戦前の洋館・「酒井家」	9
	7	横穴式円墳の「諏訪山古墳」	9
	11	下島山の地主・「宮崎家」の重厚な農家住宅	10
	12	航海の安全を祈願して奉納された「吉祥庵の船絵馬」	10
	14	戦を逃れこの地に倒れた姫を祀るといわれる「鎮玉宮」	10
	16	天正の陣に倒れた但馬守を祀るとい説もある「白馬の地藏」	10
	18	藩政時代、藩境に建てられていた「境界石」	11
	19	半田地区祖父崎池近くの「堂の本の地藏屋敷」	11
	20	昔の飯岡地区の水事情を伝える「さけ川」の分水	11
	22	二つの“石ぐろ”が並ぶ「半田古墳塚」	12
	25	集落南東の裏山にあった「大浜城跡」	13
	27	地方豪族「越智信濃守の墓」	13
	28	こんびら街道沿いにある「西原の大地蔵」	13
29	藩政時代の処刑場であったと言い伝えられる「土壇さん」	13	
西条北	1	藩政時代の面影を色濃く残す「お堀端界限」	18
	3	陣屋町の風情をとどめる「武家屋敷と城下の街並み」	18
	4	城下に出される“お触書”の掲示場所・「札の辻」	18
	5	古い商家のスタイルを残す「金川紙店」	19
	6	藩の学問所・「擇善堂跡」	19
	7	お堀から流れ出す「本陣川界限」に残る陣屋町の風情	19
	10	「第1次西条藩」の始まりを物語る「風伯神社」	20
	14	「西條誌」にも記述がある海中から湧き出す清水・「弘法水」	20
	15	昔の石鎚参詣上陸地に建つ「新堀石鎚常夜灯」	21
	16	大正10年架設、歴史あるコンクリート橋・「港橋」	21
17	昭和11年操業、地域とともに歩む「クラレ西条」の産業遺産群	21	
20	海水の逆流を防いできた治水施設「唐樋」	22	
25	西条藩奉行職愛久澤氏宅跡に建つ「三品邸（峯風庵）」	23	
西条南	1	大正11年開業当時の鉄道遺産の宝庫「伊予西条駅」	32
	2	天正の陣に散った徳常寺住職・任瑞和尚の供養塔「登道の五輪さん」	32
	3	「今井家の旧日本刀鍛錬場」に残る作業場、焼入場	32
	10	明神木村庄屋・加藤定右衛門の俳号から名付けられた「武丈公園」	34
	12	加茂川からの取水口「武丈釜の口」	35
	14	弥生時代の遺跡が数多く出土する「八堂山遺跡」	35
	15	大正9年完成、今も現役の木造建築「西条農業高校第二体育館」	35
	22	世界的建築家コルビュジュに師事した坂倉準三の傑作「旧西条市体育館」	37
	23	大正12年竣工の鉄道橋「加茂川橋梁」	37
	24	大町と神戸を結ぶ加茂川渡舟場跡に残る常夜燈・「東光の石灯笼」	38
	25	行者「木喰（もくじき）五行」が洲之内久門家に残した「弁財天尊像」	38
	30	中世から戦国時代、幾人もの城主が居城にした「高峠城跡」	39
	34	四国最古、室町時代の手法を良く伝える「保國禅寺の庭園」	40
	36	藩政時代の西条まつりの模様を詳細に伝える「伊曾乃大社祭礼略図」	41
	37	新居一族12世500人の系譜・「与州新居系図」	41
	40	高峠城の東の館跡・「土居構跡」	42
	43	世界有数のアンチモニーの産出量を誇った「市之川鉱山跡」	42
	48	昭和26年竣工の開腹式アーチ橋・「迫門橋」	43
	54	加茂の物産を運んだトロロク森林軌道上の「中之池橋」	45
62	“銀納義民”工藤治兵衛への感謝と供養の「治兵衛堂」	46	
66	レトロな趣きのプラトラス橋「千野々橋」	47	
68	三碧峡渓谷に架かる「河口橋」と二つの「手掘りトンネル」	48	
70	ギリシャ建築様式を模した素晴らしいデザインの「大宮橋」	48	
71	山の豊かな物産を運ぶ目的で建設された「森林軌道跡」	49	
西条西	2	藩政時代西条を代表する豪商として栄えた「木村屋の石垣と土蔵」	54
	3	天正の陣で散った丹民部守清光の小塚「民部さん」	54
	10	櫛の木と野々市の境に架かる「姥橋の伝説」	55
	14	かつては吉祥寺の中心・「吉祥寺藪」と「藤原氏発祥の谷」	56
	16	天正の陣の主戦場・野々市ヶ原に残る「千人塚」	57
	19	天正の陣で籠城戦を戦った「高尾城と里城」	58
	21	物産の集散地として栄えた氷見の繁栄を伝える「大黒屋工藤家と小寺家」	58
	26	氷見公民館完成を記念して贈られた「十河信二先生の扁額、“有法子”」	59
	27	庄屋格「住吉屋・森家」の豪壮な日本家屋	59
	28	氷見組19ヶ村を取り仕切っていた大庄屋「高橋家」の広大な家屋敷	60
	33	在郷軍人会員らが7年の歳月の勤勞奉仕で完成させた「氷見の忠魂碑」	61
	34	西条地方では最大級の横穴式古墳・「西大塚古墳」	61
	36	近世伊予国最大の新田開発・「禎瑞干拓の大堤防」	61
	37	禎瑞竜神社に奉納、藩主の正室・於古代の方が詠んだ「新田八景和歌」	62
38	大災害の教訓を今に伝える「堤防決潰記念碑」	62	
39	今も現役で働く干拓内の排水施設「南蛮樋の大石樋」	62	
42	石鎚参詣者の上陸地にあった「石鎚常夜灯」	63	

西条西	47	禎瑞地区内に二つ残る「奉安殿」	64
	48	干拓集落で最も高い堤防の上に建てられた「高丸集落の火の見櫓」	64
	49	干拓きっての旧家・「久米家」に残る高石垣の土蔵	64
	51	荒神社に奉納された「戦艦三笠の砲弾」	65
	52	干拓事業完了直後に湧き出た「黄金水」と禎瑞の「打抜師」	65
	53	自然河川と立体交差する新田への給水路・「掛樋」の遺構	65
小松	5	儒学者・篤山先生の生活が偲ばれる「史跡近藤篤山旧邸」	69
	7	小松藩一万石の中心地「陣屋跡」	69
	10	小松陣屋を四方から守った「四つの辻地蔵」と幹線道路の拠点「岡村砥石場」	70
	11	小松藩学興隆の気風を育てた「養正館跡」と「近代愛媛女子教育発祥の地」	70
	13	太古から近世まで小松の歴史資料を所蔵する「温芳図書館」	71
	15	多くの先人の墓所もある古代遺跡・「養正ヶ丘」	71
	17	巨大円墳「舟山古墳」と奈良時代創建の「三嶋神社」	72
	20	天正の陣に散った剣山城主の姫と乳母の墓と伝えられる「おえのきさま」	72
	21	大正7年築、堂々とした洋風構えの「石根郵便局」	73
	22	石鎚山西登山口「石土神社」と“お山道”を照らす「高灯笼」	73
	28	田の中に5基残る「石根の古墳群」	74
	29	旧石器時代から中世までの複合遺跡「明穂の遺跡群」	75
31	地方豪族・松本豊後守の遺跡、歯の病に霊験あらたか「園神さん」	75	
丹原東	4	旧丹原町内の遺跡からの出土品などを展示する「丹原ふるさと歴史館」	78
	6	河野一族の墓との言い伝えが残る「四角宝塔」	79
	7	松山藩の「在町」が起源、「丹原の町」	79
	9	弥生時代の墳墓地、河野氏の中世城館跡・「耳金城跡(現丹原総合公園)」	79
	18	地域の発展尽くした「古田大庄屋芥川家墓所と馬塚」	82
	21	南朝方の忠臣・得能氏の居城「常石山城跡」	82
	24	命を賭して郷民を守った庄屋渡部権太夫を祀る「五社霊神」	83
	25	天正の陣の犠牲者を弔い善根を施した安芸の人渡部公広を祀った「お丹波さん」	83
	28	藩政時代に造られた農業用水池・「兼久大池」	84
	33	名馬・磨墨の母馬「紅梅鹿毛の墓」	85
	34	庄屋野口家が藩主から拝領した名馬「戸嶋号の墓」	85
35	古代から地域一帯の農業用水を賄ってきた「釜之口堰」	85	
丹原西	5	桜樹村と千足山村を結ぶ岩の隧道「岩勝隧道」	88
	8	伊予の北朝方・赤橋氏の拠点であったと伝えられる「蜂ヶ森城址」	89
	10	藩政時代、街道補強に植えられた三里の桜が起源「桜三里」	90
	11	別子銅山より古い歴史の「千原鉱山跡」といくつかの伝説が残る「千羽ヶ岳」	90
	13	米見村庄屋越智喜三左衛門の手による農業用通水路「劈巖透水」	90
	16	高地・関屋で稲作を可能にした「関屋掘抜隧道」	91
	17	志川地区の水田を潤す通水隧道「志川掘抜隧道」	91
	19	昭和6年竣工のアーチ橋「志川橋」	92
	21	万延元年の刻字がある「石経・立石の常夜燈」	92
	22	昔から流域の洪水被害を防いできた「関屋川堰堤」	93
	東予東	3	道前平野古代文化の中心地と推定される「久枝」遺跡
4		藩の年貢米を収納していた「西条藩郷蔵跡」	96
5		三谷一族の居城であった「三谷城跡」	97
6		最後の三谷城主・荒井氏一族の首塚「13人首塚とお藤小藤の墓」	97
10		周布地区内に残る二つの「西条藩領境標柱」	98
13		律令時代の主要国道・「太政官道遺構」	99
20		広江地区に残る「金毘羅道の道標石」	100
23		田野・綾延神社起源となったという言い伝えの残る「黒須賀記念碑」	100
24		「海岸新田開発」の歴史を伝える地名が多く残る吉井地区	101
25		海軍航空隊操縦要員養成所があった今在家の「飛行地」	101
28		干拓事業前の海岸線を守っていた「北条新田の元禄松」	101
30		この地を治めた多賀谷氏の居館「北条里城跡」	102
35		田の中に三界萬霊の石柱や祠などが残る「本松寺跡と飯尾館跡」	103
38		明治の地域庶民の作品が残る「南弘庵」	103
43		豪商として繁栄した「越智家の屋敷」(国の登録有形文化財)	104
45		桑原氏・壬生川氏が掘った水堀に囲まれた“浮城”「鷺森城跡」	105
46	松山藩東の玄関口として栄えた壬生川・堀川に架けられた「繁栄橋」	105	
47	藩政時代の上級学問所・私塾「一色東洋塾跡」	105	
48	地方豪族・井門五郎氏の館にあった名泉・「河野井戸」	106	
50	壬生川小学校の前身「丹生小学校発祥の地」	106	
51	操業以来周桑一帯に計り知れない経済効果をもたらしてきた「富士紡績」	106	
52	記念の碑が建っている「菅原道真公上陸の地」	106	
53	鷺森の壬生川氏を援けた安芸の豪族・高橋右京之進の館跡「東隅宮」	107	
56	戦国時代、壬生川氏が掘った「大曲砦跡」と「摂津守の墓」	107	
東予西	9	松山藩在町のひとつ「新町」と町の隆盛祈願の「石敢當」	113
	10	細川氏に敗れた伊予守護職「河野通堯公の墓」と伝えられる五輪の塔	114
	12	南北朝時代、細川と河野の戦場となった「佐々久原」	114

東予西	13	幾度も河野氏の命運を賭ける戦場となった「千丈ヶ原」	114
	14	南北両朝が祈願所にした「甲賀神社」と「祈請文」、周辺の「古墳群」	115
	15	中世山城跡「象ヶ森城」と5世紀豪族の墓「片山古墳」	115
	16	縄文から弥生後期の古代遺跡「新池」周辺	115
	17	前方後円墳、中世山城、吉岡氏発祥地、様々な歴史を秘める小丘・「阿曾岡」	115
河北	7	大正12年の三芳駅開通式を祝って作られた「三芳駅開通式の歌」	121
	8	周桑地域の在日朝鮮人の帰国の折、三芳駅に建てた「朝鮮帰国記念碑」	121
	14	紫雲丸事故の犠牲者の霊を祀る「みたまの塔」	122
	17	河野18将の一人櫛部氏が拠った「象ヶ森城址」	123
	21	旧東予市内では最大級、6世紀横穴式古墳「椎木4号古墳」	124
	25	黒谷集落にあった「庄内尋常小学校黒谷分校跡」	125
	27	豊田源左衛門が私財を投じて架設した「自安橋」	125
	37	唐・新羅の侵攻に備えて築城されたとされる「永納山城跡」(国史跡)	128
	38	「太平記」にもその記述がある「中世山城跡・世田山」の古戦場	128

#### 【④地域の信仰を集める寺社仏閣など】

地域名		素材名	掲載ページ
西条東	2	「おいかりさん」の名で信仰を集める「礎神社」	8
	6	武事の守護として祀られる「諏訪神社」	9
	8	倉稲魂命が主祭神、豪華な太鼓台の秋祭りの「飯積神社」	9
	10	真言宗御室派、大日如来が本尊・「西福寺」	9
	15	延命地藏菩薩を祀る「延命庵」	10
	17	五穀豊穰を祈る“稲積”の神事からこの名がついた「稲積神社」	11
	21	祭神は菊理比売命「熊野神社」	12
	23	一柳直卿公ゆかりの「秋都庵」	12
	24	祭神が天智天皇という言い伝えの残る「御陵神社」	12
	26	“大浜のお薬師さん”として信仰が篤い「薬師堂」	13
	30	神仏習合の名残りをとどめる「素鷲神社、天皇庵とお産能さん」	14
	31	キンモクセイで有名な真言宗御室派「王至森寺」	14
	32	伊勢神戸の移住者が風押さえの神として勧請した「風神社」	14
33	無刻の自然石も傍らに残っている野口の「塞神」石	14	
西条北	9	第1次西条藩一柳氏ゆかり浄土宗「善導寺」と大規模な「鐘樓堂」	19
	10	一柳直重公が鬼門除けとして移設したと伝えられる「風伯神社」	20
	21	加藤嘉明が常真和尚を迎えて開基したと伝えられる「光明寺」	22
	27	『西條誌』にもその記述が見られる「喜多川の荒神社」	23
	28	西条藩陣屋から移設された立派な山門の「大通寺」	24
西条南	4	旧大町村村社、常心原が開拓された頃に鎮守の神として祀られた「橋本神社」	32
	7	「西條東照宮」が起源、家康公御馬印なども伝えられる「西條神社」	33
	17	もとは八堂山にあったと言われる「金剛院と七重の石塔」	36
	18	元福武村村社、孝謙天皇の勧請と伝えられる「加茂神社」	36
	19	一柳家の菩提所とされていた多宝山「常福寺」	36
	21	堂宮彫刻師・近藤泰山の傑作彫刻がある「中町小川のお不動さん」	37
	27	四国霊場64番札所、一茶の句碑も残る「前神寺」	38
	29	洲之内の旧村社「橋新宮神社」	39
	32	奈良時代創建、幾多の歴史を刻む「保國禪寺」	40
	33	日本の代表仏像としてボストン美術館に展示されていた「木造仏通禪師倚像」	40
	35	古代西条文化発祥の地伊曾乃台地に鎮座する「伊曾乃神社」	41
39	奈良時代後半の創建という説もある「真導寺跡」	42	
47	大通寺密元和尚が隠棲したといわれる「お岩屋さん」	43	
63	302段の石段の上にある「極楽寺」本坊	47	
西条西	1	古代石鎚山頂に石土毘古神を祀ったのが起源「石鎚神社」	54
	4	室町初期・戦国・江戸期の遺物が混在する「西泉の経塚」	54
	5	古代から橋郷を代表する郷社であった「一宮神社」	54
	6	弘法大師の言い伝えから「種播大師」とも言われる橋の「大師寺」	55
	8	平安時代末期の創建、ノダフジで有名な「阿弥陀寺」	55
	9	穀物、特に稲を司る神様「宇賀神社」	55
	11	北之庄の地から遷座したといわれる「ゆずりはさんの住吉大明神」	56
	12	大クスノキで有名な坂元・北山村の村社「天満宮・お天神さん」	56
	13	平安中期創建、橋の「観音堂」	56
	15	火の神、かまどの神を祀り、各部落の信仰が篤い「お荒神さん」	57
	17	天正の陣の供養寺「地藏庵淨光寺」と除疫神として地域を守る「牛頭天王祠」	57
20	本尊は延命地藏と閻魔大王坐像の「岡林寺」と「岡林墓地」	58	
22	祭神は須佐之男命と櫛名田比売命・「高尾神社」	58	
25	山門は小松藩陣屋の通用門を移築したもの「覚法寺」	59	
29	西条藩の尊崇を受けてきた「林昌寺」	60	

西条西	30	四国霊場中唯一本尊が毘沙門天、63番札所の「吉祥寺」	60
	32	誉田別命など三女神を祀る「石岡神社」	60
	37	禎瑞新田北端、鬼門を守る「竜神社」	62
	44	事業着手の時に勧請されてから干拓の歴史を見守ってきた「嘉母神社」	63
	46	干拓事業着手の年に創建された「補陀洛寺」	64
	47	地元有志が西宮神社から勧請した「蛭子神社」	64
	51	祭神・素戔鳴命、堤防の安全を祈願して勧請された「荒神社」	65
小松	1	深山星ヶ森に位置する四国霊場の難所、60番札所「横峰寺」	68
	2	聖徳太子の開基とも伝えられる古刹、61番札所「香園寺」	68
	3	香園寺住職山岡瑞門創建、滝修行の場「香園寺奥の院」	68
	4	聖武天皇の勅願が起源、四国霊場62番札所「宝寿寺」	68
	5	小松藩藩寺であった浄土宗総本山知恩院派「本善寺」	69
	6	4代藩主頼邦公が町内の安寧と繁盛を祈願したことに始まる「常盤神社」	69
	8	3代藩主頼卿公が京都北野天満宮を勧請して創建した「楠陵天満宮」	69
	12	2代藩主頼治公が一柳家の菩提寺として創建、文化財の宝庫「仏心寺」	70
	17	元明天皇の詔勅により創建されたと伝えられる「三嶋神社」	72
	18	大和・葛城山麓の高鴨大御神の分霊を祀ったのが始まり「高鴨神社」	72
	19	聖徳太子の伝説も残る県内最古の「寺院遺跡・法安寺」	72
	22	垂仁天皇の御世、忌部氏の氏神としたことに始まる「石土神社」	73
	23	横峰寺の前札、石鎚登山者の礼拝所にもなっている「妙雲寺」	73
24	鎌倉時代の創建、臨済宗妙心寺派「香積寺」	73	
25	獅子ヶ鼻城城主宇野氏の菩提寺だった獅吼山「天福寺」	74	
30	大宝2年(702年)開基と伝えられる金龍山「興雲寺」	75	
丹原東	8	サクラで有名な古義真言宗御室派「久妙寺」	79
	10	初詣で賑わう「福岡八幡神社」と四国霊場番外11番札所正善寺がある「おしぶの森」	80
	14	桓武天皇の勅願寺、1,350年の歴史を刻む名刹「西山興隆寺」	81
	15	厨子・巻斗・棟札とともに国指定文化財、室町時代の名建築・「興隆寺本堂」	81
	16	源頼朝の供養塔といわれ、国指定文化財の「興隆寺宝篋印塔」	81
	17	弘安9年(1286年)の銘文が残る国指定文化財「興隆寺銅鐘」	81
	20	延暦年間(782年～805年)の創建「金仙寺」	82
	22	河野家の菩提寺として河野通生が創建した「報恩寺」	83
23	郷の氏神として長い歴史を有する「高知八幡神社」	83	
27	僧・大鎮の発願により建立された兼久の「一字一石塔と鳥八白(ウハッキウ)」	84	
丹原西	12	咳・のどの病を治す神様として信仰される“かえる”の形の「おんびきさん」	90
	24	戦国時代の棟札も残る古い歴史の「日吉神社」	93
	25	河野家累代の祈願所であった「安養寺」	93
東予東	8	鎌倉時代中期の名作阿弥陀三尊像を所蔵する「寂光寺」	97
	9	醍醐寺座主憲深僧正の開基と伝えられる「密乗院」	98
	11	火明命を祭神とする古社「周敷神社」	98
	21	涅槃像や両界曼荼羅など貴重な文化財を所蔵する「徳蔵寺」	100
	31	元寇で活躍した河野通有が建立したといわれる「長福寺」	102
	34	伊予守護頼義が伊予49ヶ所に建立した大伽藍の一つと伝えられる「金性寺」	103
	44	伊予国守護河野通盛が伊勢神社を勧請して建立した「鷲森神社」	105
49	菅公上陸の折の小社を移築して祀った「網敷天満神社」と「宇賀神社」	106	
57	“東予のお椿さん”といわれ多くの参詣者がある「柳森神社」	107	
東予西	2	境内の12本のソテツや馬頭観音が珍しい「大慈庵」	112
	7	周敷と藤原、2つの神社が一つの境内にある合殿形式の「周敷藤原神社」	113
	8	石鎚蔵王大権現の金剛像がある「新市庵」	113
	12	仁徳天皇崩御に万民がその徳を慕って建立したという言い伝えの「佐々久神社」	114
	14	仲哀帝・神功皇后が神祇を礼典したという伝説が残る古社・「甲賀神社」	115
	15	鎌倉時代中期の建立、地域の歴史を紐解く古文書の宝庫、古刹・「観念寺」	115
河北	1	孝徳天皇653年の開基といわれる「光明寺」	120
	2	三芳村鎮守の氏神様「三島神社」	120
	5	享保の飢饉の犠牲者供養の「開木のお地藏さん」	120
	8	道祖神の一種「さえの神さん」	121
	9	地域の領主・行本氏ゆかりの保福寺跡に建つ「毘沙門堂」	121
	10	安産・子育て・子授りの「乳房地藏」がある弘福寺	122
	12	古い棟札も残る、庄内・三芳・楠地区の郷社「宮内神社」	122
	15	天武天皇の勅願寺、戦火を逃れた貴重な密教仏画32幅を有する「十地院」	123
	18	奈良時代の開基「円満寺」とその尾根伝いの山中にある「奈良原神社」	123
	20	奈良時代開基の「医王院」と加藤嘉明勧請の「金比羅大権現」	124
	23	安産・疫病避けの神として信仰されてきた“おうじさん”「皇子神社」	124
	25	平家落人集落黒谷の「黒谷庵」	125
	26	眼病の神様として地域の信仰が篤い「生目八幡神社」	125
	28	弘法大師の伝説が残る泉のほとりにある「白井御来迎」	125
31	祭神は鱈、古くから漁民の信仰が篤い「磯辺神社」	126	

【⑤地域文化やイベント、伝統行事、伝統工芸など】

地域名		素材名	掲載ページ
全 域	2	伊予弁というくりにはおさまらない地域独特の「西条・周桑方言」	2
	3	市内全域に残る個性的な「鍔絵」の数々	2
	4	一年の無病息災を願う正月の伝統行事「とうどうさん」	2
	5	米の豊作を祈願する米粉細工・「たのもさん」	2
	6	旧暦10月最初の亥の日に行われる豊作に感謝する「いのこさん」	3
	7	暑い夏を乗り越えるために災いを祓う「なごせ(わごせ)」	3
	8	一年の無病息災を祈る「七草がゆ」、その出荷量は日本一	3
	9	大般若経を入れた櫃を各戸に担ぎ込んで「守護札」を配る宗教行事「お般若はん」	3
	10	五穀豊穡祈願・収穫感謝の神事、地域の融合も図る「社日」	3
	12	旧西条市のシンボル、豪華絢爛、秋祭りの華「だんじり」	4
	20	松平氏入部とともに紀州藩から伝わり、今も保存されている「田宮流居合術」	5
	西条東	8	10台の太鼓台が奉納される「飯積神社の秋祭り」(10月16日・17日)
9		神無月会議に出張される飯積神社の神様をお見送り、お迎えする「おみたて」	9
西条北	11	白磁食器への色付け作品の展示「ポーセラーツのアトリエ」、創作体験も可	20
	12	西条公民館のスローフードの取り組み「西条が誇る“麦”を使った味噌づくり」	20
	23	江戸で評判を博していた「西条奉書・伊予証」の伝承と保存	22
	31	天正の陣の犠牲者の霊を慰める送り火「観音さんの花火」(8月17日)	24
西条南	11	サトイモの味覚に舌鼓、加茂川の秋の風物詩「いもたき」(お盆から秋祭りの頃まで)	34
	16	前身は西条農業高校の農業祭、多彩な催しの「産業祭り」(毎年11月)	36
	21	中町小川のお不動さんやだんじりなど、菅宮彫刻師・近藤泰山の見事な彫刻	37
	46	"多くの参拝者が集う「大福寺の柴灯護摩」(2月上旬と5月下旬)と荒川八幡神社の「獅子舞」(11月3日)"	43
	65	ツヅラやアケビの蔓を素材にカゴやザルを編む「カズラ細工」	47
	69	石鎚スキー場の雪遊びの祭典「スノーカーニバル」(12月下旬)	48
西条西	15	「お荒神さん」に感謝するお祭り、子ども相撲の奉納	57
	23	秋祭りに欠かせないちょうちんのぼとんどを作っている「岡本ちょうちん店」	59
	31	夏の甲子園より長い歴史を有する「水見盆野球大会」	60
	32	28台のだんじりと2台のみこしが奉納される「石岡神社の秋祭り」(10月14日・15日)	60
	43	禁漁の川を年に数回だけ開放する、藩政時代からの伝統行事「乙女川の川狩り」	63
	45	旧西条のトップを飾る「禎瑞嘉母神社の秋祭り」(体育の日の前々日から3日間)	64
小 松	14	藩政時代を模した仮装大名行列など「小松町ふるさと祭り」(8月第1土曜と翌日曜)	71
	27	地域の歴史をまとめたカルタを使う石根小学校の「郷土カルタ大会」	74
丹原東	1	商店街が七夕飾りで埋まる「丹原七夕まつり」(8月5日・6日・7日)	78
	2	特産品の直売、商店街のバーゲンなどの「産業まつり」(12月第1日曜日)	78
	12	黒滝神社に奉納される雨乞いの踊り「お籠踊り」	80
	30	神輿の先導をする奴行列「綾延神社殿中奴」(10月第3日曜日)	84
丹原西	6	毛槍を投げ渡ししながら進む奴行列「磐根神社毛槍投げ奴」(10月第2日曜日)	89
	7	戦後間もない頃に始まった地域の元日恒例行事「初笑い」	89
東予東	7	近年復活した周布地区の二つの獅子舞、「天神獅子舞」と「本郷獅子舞」	97
	17	天正の陣の郷土勇士への弔い舞が起源、盆踊り・「トンカカはん」(8月19日)	99
	32	「とうどうさんの復活」、その先鞭をつけたのは昭和48年の多賀地区	102
	33	陽気で踊り好き、四国三大狸の「きざえもん祭り」(5月第3日曜日)	102
	37	多賀・壬生川地区10台の「だんじり統一運行」(10月12日)	103
東予西	5	天保の頃から続く国安の地場産業、伝統工芸の「周桑和紙」	112
	7	「周敷藤原神社」に奉納される「国安子ども相撲大会」(10月16日)	113
	8	一度も途切れることなく続く「新市獅子舞」(10月16日)	113
河 北	6	三芳小学校児童たちが演奏する和太鼓・「三芳祝い太鼓」	121
	32	神輿がお召し船に乗る豊漁祈願、海上安全祈願の夏祭り「大崎龍神社のおかげん」(旧暦6月11日・12日)	126
	35	「四国カブトガニを守る会」が中心になって広がりを見せる「カブトガニ保護活動」	127

【⑥郷土ゆかりの偉人たち】

地域名		素材名	掲載ページ
西条東	13	玉津出身、大関まで昇進した2代目「朝潮太郎」	10
西条北	2	観音寺市出身、西条に移り、鉱物や動物の収集研究に成果を残した「田中大祐」	18
西条南	3	大町生まれ、鍛刀一筋の道を歩んだ刀匠「今井貞重・鉄心入道平貞重」	32
	5	大町生まれ、夏目漱石の最期を看取ったことで知られる名医「真鍋嘉一郎」	33
	6	栄町下組出身、初出撃した神風特攻隊の指揮官「関行男」	33
	8	郷土史の名著『西條誌』の編纂者「日野暖太郎和煦」	34
	12	大町組大庄屋、武士釜の口の普請で地域の振興に尽力した「田中喜兵衛」	35
	22	旧制西条中学卒、第2代西条市長、第4代国鉄総裁、新幹線の生みの親・「十河信二」	37
西条西	7	橘小学校前に生家が残り、愛媛が生んだ「歌聖」「石樽千亦」	55
	35	私財を投じて氷見蛭子の干拓事業を行った、江戸時代の豪農「渡辺多兵衛」	61
	46	補陀洛寺住職として村人に尽くした「伊予の良寛さん」「慈教法師」	64
	50	禎瑞高丸出身、大阪に出て財を成し、郷土の発展ために基金を創設した「石井秋平」	65

小 松	5	藩主の師として招かれ小松藩学風興隆の気風を育てた“伊予聖人”「近藤篤山」	69
	11	愛媛女子教育の草分け小松藩士丹信積の妻「美園」	70
	16	維新に奔走し、陸軍中將にまで昇進した「黒川通軌」	71
	26	妙口生まれ、書道家、児童文学者などで活躍した「織田子青」	74
丹原東	3	西長野出身、“近鉄グループ”の創業者「佐伯勇」	78
丹原西	13	私財を投じて劈巖透水を造った来見村庄屋「越智喜三左衛門」	90
	20	喜三左衛門の子孫、劈巖透水の完成などに力を尽くした「越智茂登太」	92
東 予 東	9	戦中戦後密乗院住職として村の発展にも寄与した、総本山醍醐寺座主「細川英道」	98
	15	石田地区の製紙業の起業に尽くした「森田重吉」	99
	18	子規にも学んだことのある俳人、吉井村村長「内藤世南(五郎)」	99
	19	玉之江の庄屋、吉井村村長、帝国農會議員等も務めた「日野松太郎」	100
	22	カブトガニ生態研究の草分け「篠原栄吉」	100
	42	四阪島煙害問題の農民側代表として協定成立に尽力した「一色耕平」	104
東 予 西	4	新市出身、大正昭和、9期にわたって衆議院議員を務めた大政治家「河上哲太」	112
	6	国安出身、ミュンヘンオリンピック・100m平泳ぎ金メダリスト「田口信教」	113
	11	放浪記の「林芙美子」の実父は新町出身、市内各所に芙美子の記念石碑	114
	16	中学時代の田口信教が練習に明け暮れた農業用水池・「新池」	115
河 北	11	楠生まれ、病身の夫を援けた貞女として戦前の修身の教科書にも載った「渡辺スエ」	122
	13	庄内村村長、農村不況・四阪島煙害対策や周桑病院設立等に尽力した「青野岩平」	122

### 【⑦人々が集う施設（文化・教育・体育施設、レジャー施設など）】

地域名	素材名	掲載ページ	
西 条 北	2	民芸調の建築様式がお堀端の風景に映える「西条郷土博物館」	18
	8	子どもたちの豊かな人間形成を目的に設置された「こどもの国」	19
	18	ビール工場に併設、出来立てを味わえる「アサヒビール園」	21
	19	今治造船西条工場にある国内最大級の「800t吊りクレーン」	21
	24	市街地の真ん中にある水都西条ならではの水のスポット「新町泉」	23
	26	新鮮で安価な農産物が直接売り買いできる県内最大の青空市・「JA水都市」	23
	29	古い建物も残る、レトロな雰囲気の「栄町商店街」	24
西 条 南	1	鉄道遺産の宝庫、プラットホームにうちぬきが湧く西条の玄関口「伊予西条駅」	32
	9	欄干が鉄琴になっている伊曾乃橋、愛称「メロディー橋」	34
	14	考古歴史館、市民の森、ウォーキングロードなどがある「八堂山界隈」	35
	22	鬱蒼とした木立の中にSL「春雷」号や児童館などがある「市民公園」	37
	26	圃場整備事業完成記念に造られた「うちぬき公園」	38
	28	ひなびた田舎の湯治場の風情「湯の谷温泉」	39
	53	ヨーロッパの山間地帯をモチーフにしたテーマパーク「チロルの森」	44
	58	国道194号線高知県境、四国一の長さの「新寒風山トンネル」	45
	64	清流のせせらぎ、四季折々の自然美で人気の「石鎚ふれあいの里」	47
	69	南国愛媛の数少ないスキー場・「石鎚スキー場」	48
西 条 西	18	神功皇后が入浴された伝説も残る「猪狩温泉」(H19.3現在休止中)	57
小 松	9	石鎚展示室や直販所がある「石鎚山ハイウェイオアシス」と温泉施設「椿交流館」	70
	13	歴史資料室も併設する長い歴史の「温芳園書館」	71
丹原東	5	新鮮で“顔が見える”農産物が人気、JA周桑の直販所・「周ちゃん広場」	78
	9	中世城館跡に造られている親子連れには特に人気の「丹原総合公園」	79
	29	11品種色とりどりのバラが咲き誇る「たんばら園」	84
	32	恵まれた環境、新しい地域文化の創生・発信を続ける「西条市丹原文化会館」	85
東 予 東	1	コンパクトに主要な行政機関が配置された「旧東予市の中心地・周布」	96
	25	東予地域と阪神を直結する大型フェリーが就航する「フェリーターミナル」	101
	26	日新製鋼等大小の工場が集積する「東予インダストリアルパーク」	101
	36	手作りの電飾がクリスマスの夜を飾る「壬生川駅前のイルミネーション」	103
	39	映画“がんばっていきましょい”のロケ地・「三津屋橋とお好み焼き屋“ふる里”」	104
	40	“昭和の商店街”のレトロな面影を残す「三津屋本通り」	104
	41	地元の彫刻家・田中高氏のオブジェが並ぶ「新地通り」	104
東 予 西	3	照明設備も整備された市道橋浜北条線の「ウォーキングロード」	112
河 北	4	マニアには人気、全国的にも珍しい川底を走る鉄道トンネル「大明神川トンネル」	120
	19	舒明天皇の湯治伝説、近年リニューアルされた「伊予の三湯」「本谷温泉館」	124
	30	総敷地面積18ha、屋内運動場の整備も決まった「東予運動公園」	126
	33	“河原津ブランド”が人気、この地域きっての漁業基地「河原津漁港」	127
	36	本谷の湯を引く展望風呂と地元産魚介料理が人気「休暇村瀬戸内東予」	127



河北中学校区

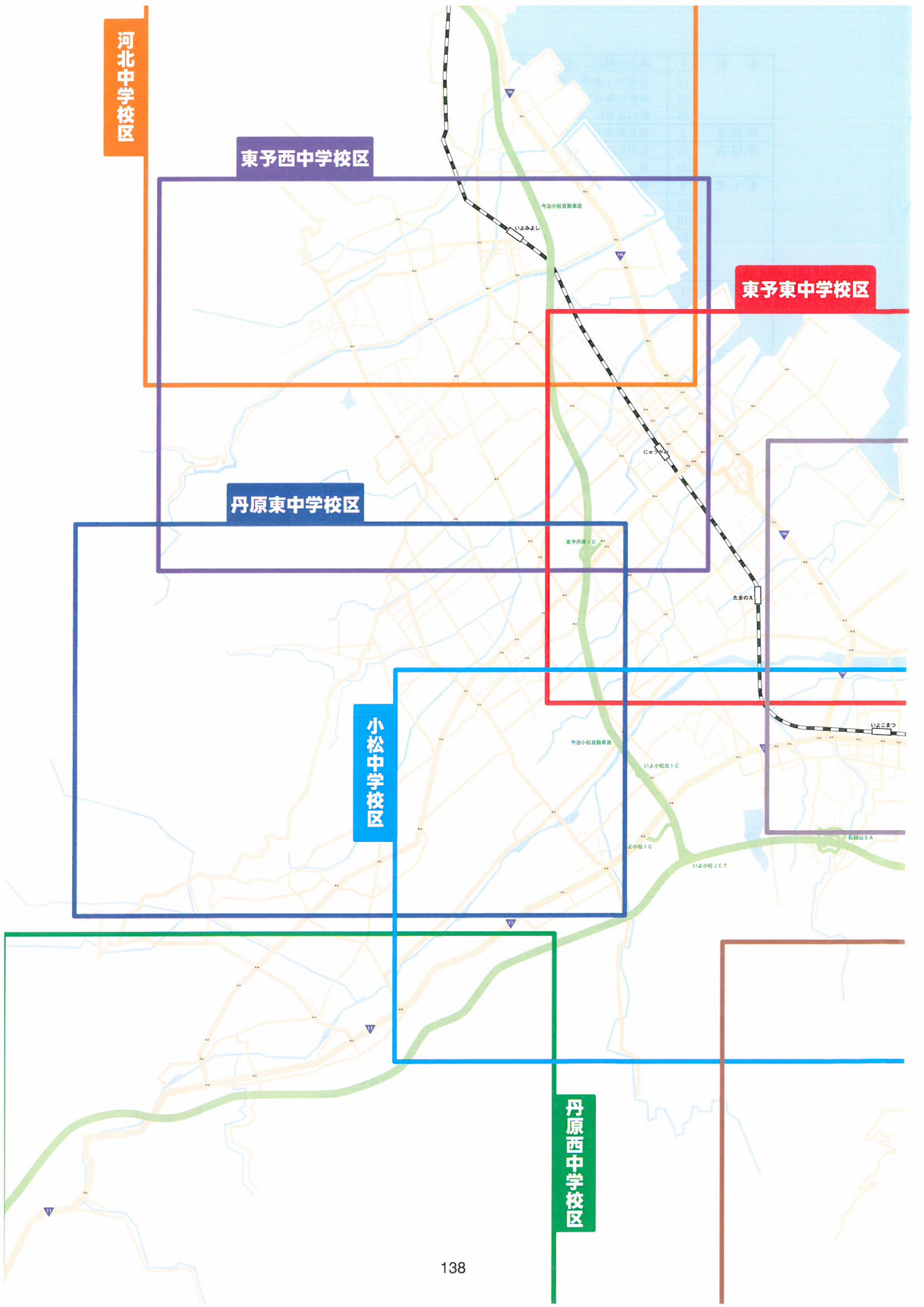
東予西中学校区

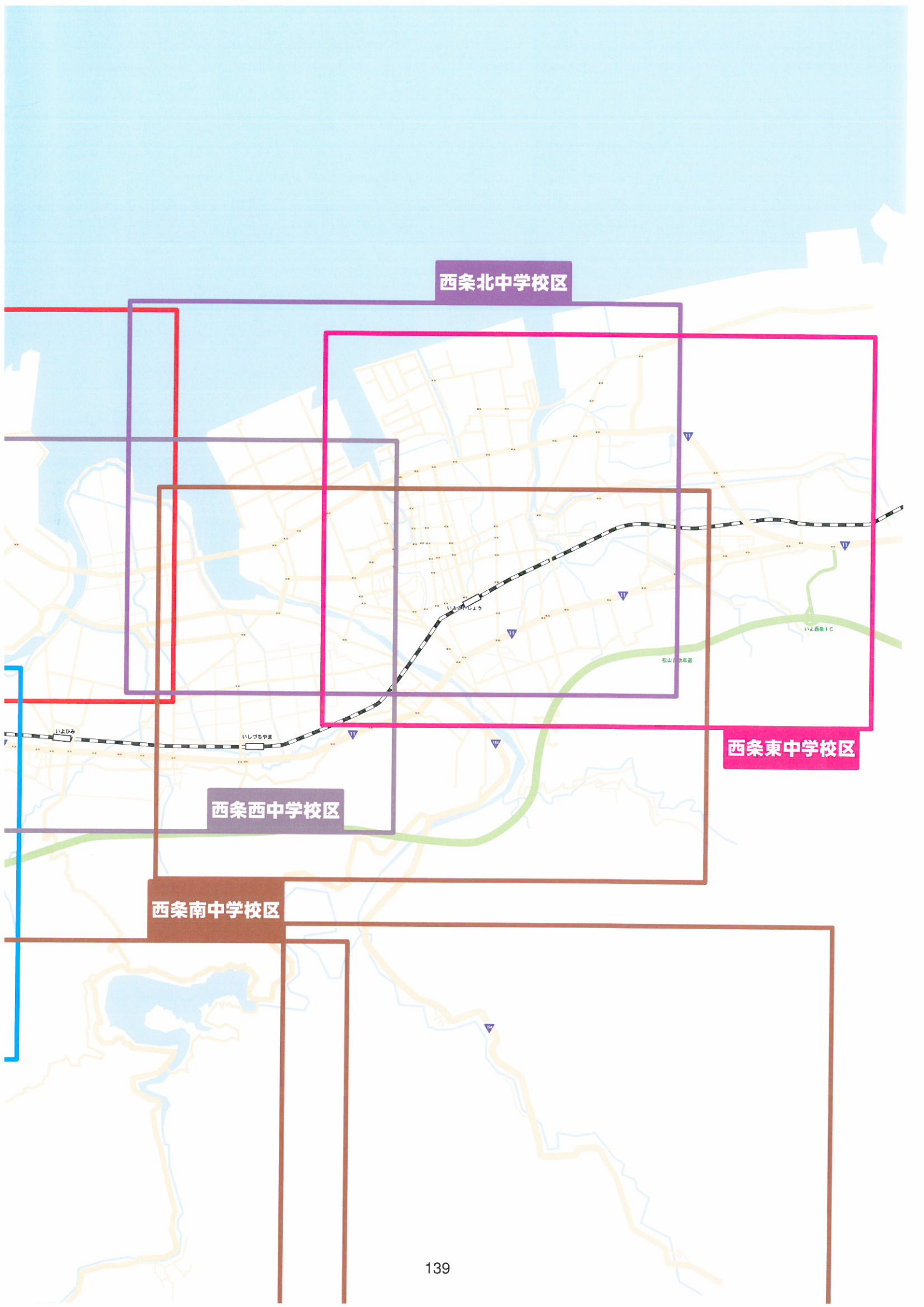
東予東中学校区

丹原東中学校区

小松中学校区

丹原西中学校区





西条北中学校区

西条東中学校区

西条西中学校区

西条南中学校区

発行年月：平成19年 3月

発行：西条市企画経済部企画課

〒793-8601 ☎0897-56-5151

URL <http://www.city.saijo.ehime.jp/>

E-mail [kikaku@saijo-city.jp](mailto:kikaku@saijo-city.jp)